

坂東地域アグリ通信



坂東地域農業改良普及センター HP
へアクセス！

平成30年8月20日

坂東地域農業改良普及センター 発行

Tel : 0297-34-2134 Fax : 0297-34-3291

「第1回坂東地域農村女性講座」を開催

7月27日（金），坂東普及センターにて第1回坂東地域農村女性講座を開催し，管内の女性農業者12名と子供4名が参加しました。本講座は女性農業者の資質向上や仲間づくり，食育を推進する目的で行われており，今回は坂東地域で栽培を拡大推進しているコムギ「ゆめかおり」をテーマにした講演とうどん作り，古河市の銘柄品目であるニガウリを使ったかき揚げ作りを行いました。

当日は茨城パン小麦栽培研究会会長の高橋大希氏に「ゆめかおり」の特徴や研究会の活動について講演していただきました。「グルテンの強い強力小麦で，通常はパンや中華麺に使用されますが，日本麺用の小麦にブレンドすることで，コシのあるうどんを作ることができる」との話が聞かれました。

受講者からは「家でも『ゆめかおり』を使ってうどんやパンを作りたい」，「初めてでもおいしいうどんを作ることができて国産小麦への興味が一層わいた」等の声があり，地域食材への理解を深めてもらうことができました。



第4回坂東地域アグリセミナー「先進農家研修」を開催

7月31日（火），坂東普及センターにおいて第4回坂東地域アグリセミナー「先進農家研修」を開催しました。今回の講座は県西3地区の広域講座として開催し，新規就農者32名が参加しました。管内の農業経営士および女性農業士を訪問し，坂東地域の代表的な品目であるネギの栽培について研修を行いました。

1軒目の農家では，主に質疑応答の形で話を聞き，栽培している品種や使用している農薬等について活発に質問がありました。また，定植機や出荷調製場，ほ場の見学を行いました。

2軒目の農家では，調製場において，ネギを栽培する上で難しい点，特に病気について話を聞きました。「病気は他の人に迷惑をかけないためにも適期防除が重要である」と貴重な意見をお聞きしました。

受講生は調製場やほ場を撮影したり，活発に質問したりと，坂東地域のネギ栽培に対する関心の高さがうかがえました。



「農場見学&就農相談会in県西（坂東市・境町）」が大盛況

「平成30年度第1回農場見学&就農相談会in県西（坂東市・境町）」を7月21日（土）に開催したところ、県内外から19名が参加し、大盛況となりました。

この会は、農業に興味のある方を対象として、本県での就農意欲の喚起を目的に、（公社）茨城県農林振興公社と県西農林事務所の共催により開催しました。

『入江農事（坂東市）』では、ネギ専用収穫機械を使った収穫体験等をおこない、「2年で独立できるようにサポートするので、是非農業に飛び込んで欲しい」との熱いエールを経営主より受けました。『いちごマルシェ（境町）』の経営主からは、農業に新規参入したきっかけや就農前の農業研修の重要性、6次産業化への取り組みについて話を伺いました。その後農大園芸部に場所を移して行われた「就農相談会」では、参加者が4つの農業法人等のブースを回り、意見交換を行いました。

参加者のアンケートには「実際に収穫体験ができ、農家の生の声が聞いて参考になった」との意見が多くあり、回答者の88%からやや良かった以上の回答を得ることができました。

今後も県西農林事務所では、就農者の確保と定着に向けた取組を積極的に行ってまいります。



女性農業士会坂東支部が移動研修を実施

7月19日（木）、女性農業士会坂東支部が移動研修会を行い、東京ビッグサイトで開催された「猛暑対策展」、シェフが食材にこだわって料理を提供している自然食レストラン「エヴ?」、全国の名産品を販売している「まるごとっぽん」を視察しました。

「猛暑対策展」では、メーカーの担当者から最新の暑熱対策商品について話を聞き、「真夏でも快適に、効率よく農作業をするために商品を取り入れたい」との声がありました。

「エヴ?」では、シェフから「産地直送の旬の野菜を使用している」と話を聞き、農産物を使う食材に対する側の視点を学ぶことができました。

「まるごとっぽん」では、全国各地で売られている加工品について見学し、加工品のコンセプトやパッケージのデザイン等を自分の商品を加工販売する際のヒントにしていきました。

普及センターでは今後も女性農業士の活動を支援してまいります。



9月 土壌診断実施日のお知らせ



土づくり推進のため土壌診断を受け付けています。
個人等の農家の方が対象です。

9月12日（水）

9月26日（水）

を予定しております。

※実施日は変更になることがありますので、ご了承ください。

また、結果のご連絡には数日かかる予定です。

より多くの方の土壌診断を行うため、1回の土壌診断で1人当たり5点以内の持ち込みをお願いしております。

編集後記

まだまだ、暑い日が続きますね。今年は花火大会に行けなかったため、花火のイラストを入れさせていただきました。（莊司）

